

編集後記

今回は、我が国推進技術の海外定着への途、第三弾だ。まずは、前回書き残した、日本推進技術が競合国との差別化を決定付ける武器の続きだ。今回は4項目紹介した。多様な地盤条件への対応、長距離・曲線推進、推進・シールド併用工法と超大口径管推進だった。

第五の技は、多種、多様な管材の適用だ。推進管の材質は、鉄筋コンクリート管は当然として、レジンやダクタイル管、鋼管・合成鋼管、さらには硬質塩ビ管までレパートリーを広げた。これだけ揃えれば、東南アジアのどんな都市でも、排水の水量や性状に対して適材適所が可能だ。また、管の形状も丸管に止まらず、カッタビットの公転、自転の組み合わせにより、ボックス函の推進も達成した。ビットの回転軌跡は芸術作品、ミケランジェロの世界そのものだ。

第六の技は、驚異的な施工精度の確立だ。どんな荒業を駆使して推進したとしても、その結果がデタラメであっては意味が無い。無価値だ。かつてベトナムでは、某国の建設業者が推進工事に乗り込み、発進と同時にマシンを落とし、逃げ帰ったと今でも語り草となっている。日本で

はそんなことは絶対にあり得ない。仮に、不測の施工トラブルに遭遇したとしても、リカバリー手段は如何様にも工夫する。ましてや、日本の下水道管路に求められる勾配精度はパーミル、千分の一の世界、しかもそれに小数点も入る。このシビアな世界で、日本推進技術は及第点を貰ってきた。そのずば抜けた施工精度の確保こそ最大の武器だ。

そして最後、第七の技は、精確な施工管理手法による施工工期の厳守だ。緻密な工程管理の積み上げで、契約工期内での竣工厳守を目指す、日本人特有の律儀さだ。飛行機、新幹線は素より、日常の通勤列車でさえ数分の遅れに対しても、詫びの気持ちを抱くこと、諸外国には見当たらない。工期の遵守こそ、工事契約の信頼性の証になる。

以上、七つの秀でた日本推進技術の技で、東南アジア各地に展開される推進市場で他の競合国と明確な差別化を図るべきだ。

さて、最高級推進技術を携え、洋々たる海外市場に乗り出すとしても、個々単独企業での対応では難点だらけだ。折角、日本推進技術が有する7つの得意技で優位にあるとしても、一企業では体力、運営力に限

界がある。ましてや、一つの相手国に対して、個々の日本企業の事情や好みから現地事業、工事を虫食いのつまみ食いされたら、日本推進技術の系統立てた円滑な移転、的確な定着化への妨げにしかならない。これは、日本側の国益からしても、厳に避けなければならない。ならばどうする。『推進チーム日本』の結成だ。その構成は、実力と熱意、意欲がある推進施工企業のみならず、管材メーカーや関連資機材メーカー、さらには海外コンサルや商社にも参画願いたいものだ。

『推進チーム日本』のなすべきことは何か。まず、同じユニホームを着たチームメイトとして、認識と情報を共有すること。国内での支援基盤、制度の確立に向け、国など関係機関に共同で働きかけること。相手国の国情、国民性、政治、行政状況、事業動向などの情報収集と共有化を図ること。相手国内で適切な事業調整を図ること。相手側パートナー企業を育成すること、などなどだ。所詮、一人ではできなくとも、チーム全員力を合わせれば叶うものだ。(ひとまず完)

〈編集委員長 石川和秀〉

No-Dig Today

No.90 2015 Jan. 平成27年1月1日発行

編集：「No-Dig Today」編集委員会
編集企画小委員会

発行所：JSTT 一般社団法人日本非開削技術協会
〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18
西村ビル3F

TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975

発行人：安中徳二

印刷所：株式会社 LSプランニング

● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。
○購読料(税込み)

1冊 1,620円(本体1,500円)〒400円

1ヵ年(4冊)6,480円(本体6,000円)〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇投稿

・技術論文

非開削に関連する技術、製品についての論文を募集しています。

投稿論文は、委員会にて選考の上掲載論文には薄謝をお送り致します。

◇情報のご提供について

・No-Dig NEWS ダイジェスト

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2015 Printed in Japan / ISSN 1348-9194

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。